

6. 北陸（地域別調査機関：一般財団法人北陸経済研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連  (北陸)	良くなる	一般小売店〔鮮魚〕 (従業員)	・北陸新幹線効果で間違いなく良くなる。特に週末はてんやわんやになりそうだ。かつて大河ドラマ「利家とまつ」の舞台が金沢だったが、それ以上にぎわいになるだろう。
		高級レストラン(スタッフ)	・1か月半後には、北陸新幹線が開業し終着駅となるため、全国で最も注目を浴びる地域になることが予測され、来客数の伸びも大いに期待できる。
		観光型旅館(スタッフ)	・予約状況は1～3月は大型団体の受注により1月96%、2月139%、3月100%、4月以降は北陸新幹線開業による影響が出て、4月149%、5月260%となっている。
		都市型ホテル(スタッフ)	・北陸新幹線開業までわずかとなった足元の予約状況は、宿泊が順調に推移し、開業前日と当日は既に満室となっている。レストランも宿泊の流れ客が見込め、順調に推移するものと思われる。宴会も全国大会等コンベンションが多く決定されている。
		通信会社(営業担当)	・学生向け新規が増えるため、その家族との相乗効果が見込める。
やや良くなる		百貨店(営業担当)	・北陸新幹線の開業に向けて、街全体が盛り上がっているという面で、来客数が増加すると思われる。
		衣料品専門店(経営者)	・銀行の人の話では、業種にかかわらず成績が良いところと悪いところに二分されていると聞いている。良いところがあるということは、やり次第ということだと思う。もっとがんばらなければならないと思うが、銀行も担当者により、もっと辛めの発言が多いのも事実である。
		乗用車販売店(従業員)	・ショールームのリニューアル、新型車の発表など、雪のシーズンが終われば来客数が伸びる期待がある。
		一般レストラン(統括)	・3月14日の北陸新幹線開業に伴う金沢近郊の流入人口増加に伴い、飲食関係は立地場所によって来客数アップが期待できる。
		観光型旅館(経営者)	・北陸新幹線の切符が発売になったら個人客も動き出すように思われる。
		都市型ホテル(役員)	・北陸新幹線の開業により交流人口増加が見込まれる。特に宿泊に関しては単価の改善と稼働率向上により売上増加が見込まれる。コンベンション関係に関しては前年より増加傾向にあるが、力強さはあまり感じない。
		旅行代理店(従業員)	・北陸新幹線開業を見据えた、団体の企画見積依頼が大幅に増えており、大いに期待している。また、施設、運輸機関も予約で混み合ってきている。一方、新幹線の時間短縮で宿泊が減り、日帰りの意向がビジネス企画を中心に懸念される。いずれにしても、プラスマイナスではプラスを期待している。
		タクシー運転手	・北陸新幹線が今年3月に金沢まで開業することから、非常に期待ができる。金沢駅や中心部の観光スポットなどで利用客が増えると思う。
		タクシー運転手	・3月中には北陸新幹線が開業することから、イベントも多く計画されており、期待をしている。
		通信会社(役員)	・新年度に向けて取扱商品も増やす予定であり、昨年の消費税増税後の落ち込みをカバーしてくれることを期待している。
		通信会社(役員)	・2～3か月先は繁忙期であり、契約獲得数の増加が見込める。ただし、規制の解釈によるが、競合大手通信会社の新サービスがスタートすれば厳しくなる。
		テーマパーク(職員)	・北陸新幹線開業を3月に控え、首都圏からのアクセスが向上することから、2～3か月先に向けては、やや良くなるように感じている。開業に伴い、全国的な情報番組でも当地が取り上げられるケースが多くなっており、この点からも首都圏のみならず、ある程度全国からの客の人気度が高まるのではないかと。
		美容室(経営者)	・賃上げ、原油安などのニュース報道の影響で消費マインドが上がってきている。
		住宅販売会社(従業員)	・問い合わせやイベント来場は増えており、客の動きは確実に多くなっている。まだ、動きの状態だが、契約件数は間違いなく増えてくる感じがある。
		住宅販売会社(従業員)	・北陸新幹線が開業し、省エネ住宅ポイントが創設されることで、客の動きが活発化し住宅工事の着工数が増加すると思う。
変わらない		商店街(代表者)	・大きな変化が期待できない。トレンドの変化も少ない。
		商店街(代表者)	・季節に先行して商品を購入しようという雰囲気もなく、しばらくは気候が暖かくなるのを待つしかない。

商店街（代表者）	・マスコミで言われている通り、アベノミクスは末端まで浸透していない。会社員の今後の給与が上がるかどうかで、消費者心理も変わってくるものと思われる。また、年金などの社会保障制度も良くならないといけない。ただ税金や社会保障の納付金額が少しずつ高くなるのでは、世の中は悪くなるだけだと思う。
一般小売店〔精肉〕（店長）	・1月は客単価の動きが悪かったが、3月に北陸新幹線開業を控えて景気が良くなる要素もあるため、少し予想が難しい。現段階では変わらないような気がする。
一般小売店〔事務用品〕（店員）	・時期として販売量が増え売上も上がる。しかし仕入価格が上がり、販売価格は据置きのため、利益は会社設定基準を望めない。
一般小売店〔書籍〕（従業員）	・ここ数か月大きな変化もなく、良くなる要素もない。
百貨店（売場主任）	・株価の上昇傾向は続くと考えられるが、消費にまわるのにまだ時間がかかるとされる。また、この半年間は高額商品の動きが不振であり、例えば羽毛布団でも10万円より5万円、高級鍋でも3万円より2万円と、高額商品の中でも単価ダウン傾向が続いている。
百貨店（営業担当）	・2～3月にかけては、卒入学や就学就職といったセレモニー的な購買が出てくるのだが、今の客の様子をみていると、内祝いギフトなどの下調べといった購買行動が見受けられる。ガソリンの値段がかなり下がったことから、生活防衛から少し財布のひもが緩みつつあるのではないかと考える。それが、消費に回ればという期待をしている。
スーパー（店長）	・最近の客単価の状況を見ると、来店頻度は下がりながらも、来店客が1回に買う量が多くなっているという状況が続いていることから、今後もそういう状況が変わらないのではないかと考えている。
スーパー（店長）	・生鮮品の単価安も先行きは不透明であり、食品、乳製品の値上げも今後続く見込みである。ますます厳しくなるものと予想される。
スーパー（総務担当）	・北陸新幹線開業のみが期待要素ながら、地域のスーパーマーケットに反映するには時間がかかるとされる。
スーパー（統括）	・昨年は消費税増税ということで、3月に需要があり4月に需要が下がったという状況であったが、今年はそうした特殊条件がないということで、このまま景気は横ばいで行くと思う。
コンビニ（経営者）	・良くなる要素も悪くなる要素も、今のところ見当たらない。このままの状況で推移するのではないかと考えている。
コンビニ（店舗管理）	・加工食品の値上げなど悪い要因もあるが、ガソリンの大幅値下がりや閉塞感も相殺されている。駅前再開も進んでおり、ムードは悪くないはずである。
家電量販店（店長）	・今期はこのまま伸び悩みそうである。新築需要も昨年に前倒しされて、今年は少ない。
乗用車販売店（経営者）	・例年自動車の需要期なので、同じ状況が2～3か月続くと思う。
乗用車販売店（役員）	・季節的要素では販売の最需要期なので、2月に入ると活況を呈してくると思う。前年の消費税増税時の業績規模にはほど遠いと思うが、新車販売には期待している。
自動車備品販売店（従業員）	・前年の消費税増税の駆け込み需要もあり、前期比では厳しい予想だが、軽自動車税の増税に伴う駆け込み需要も多少ではあるが期待している。
住関連専門店（店員）	・商品価格の高騰は、景気回復を遠ざける理由の一つであることは否めない。海外製品においても、材料費や人件費、運賃コストの高騰により商品価格が確実に上がっている。また北陸では、3月の北陸新幹線の開業に伴い、都心へ客が流れることは十分に予測される。
その他専門店〔酒〕（経営者）	・悪くなってほしくないという思いで、変わらないとした。2～3か月先にどうなっているかわからない。毎日本当に一生懸命やっているが、なかなか難しいものである。
その他小売〔ショッピングセンター〕	・インフレ効果を期待しているが、店頭での客の購買状況は変わらず、このままの状態が続くように感じる。
その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・昨年3月の消費税増税の駆け込み需要があった分、本年春の消費動向は厳しいことが予想される。
一般レストラン（店長）	・北陸新幹線開業の波及効果に期待しているが、今のところ具体的に目に見えるところではない。
スナック（経営者）	・先々に期待をしたいのだが、今日この頃は世界的な要因に敏感な反応があるので、警戒している人もあり、財布のひもを締めている様子が見える。
通信会社（職員）	・販売量は増加傾向にあるものの、解約も増加している。

		<p>通信会社（営業担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規契約数と解約数の状況を比較しても特に変化はみられず、販売数の伸びをみても前年と比べ大きな違いはない。</li> </ul> <p>競輪場（職員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1～3月の冬季期間は、比較的グレードの高いレースを等間隔で開催する時期のため、2～3か月先も同様の動きになると思われる。</li> </ul> <p>その他レジャー施設（職員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・景気感は良くなってきているとは思えない。水道光熱費は下がってきそうだが、他の経費が徐々に上がってきているようで、値上げ依頼が多く出てきている。</li> </ul> <p>住宅販売会社（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・客の動向から、変わらないと思う。</li> </ul> <p>住宅販売会社（従業員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の受注持ち直しは、住宅エコポイント復活やフラット35の金利優遇等でどのくらいの効果が出るかによるところが大きい。</li> </ul>
やや悪くなる	<p>百貨店（営業担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セーラー商材も少なくなってきており、集客を目的としたプロモーションや、月ごとのフェアなどを計画するが、昨年にあった消費税増税前の駆け込み需要の売上を超えられるとは思えない。</li> </ul> <p>スーパー（総務担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年にあった消費税増税前の駆け込み需要のため、2～3月は日用品を中心に大幅に売上が増加した反動がある。さらに消費者は将来の不安で「消費」から「貯蓄」に向かっているように感じる。</li> </ul> <p>コンビニ（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上は全体的に悪いが、その中で唯一好調なのがホットコーヒーやドーナツといったファーストフード類くらいである。それ以外のところに関しては、全てと言っていいほど前年を割りこんでおり、特にたばこに関しては1年以上も前年割れが続いている。</li> </ul> <p>衣料品専門店（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当地にとっては北陸新幹線効果などが言われているが、衣料品に関しては売上の増加の期待よりも、流出の懸念の方が大きいように思われる。</li> </ul> <p>家電量販店（店長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年は消費税増税前の駆け込みで生活家電の需要があり、OSのサポート終了によるパソコン本体の買換えも月初よりあがってきたが、今年は特に需要拡大する案件がない。</li> </ul> <p>住宅販売会社（従業員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人消費の拡大、とりわけ住宅着工増加に向けた施策が、エコポイントをはじめ住宅給付金や贈与税制度など矢継ぎ早に発表されているが、実需につながるか今の時点ではわからない。また、原油安が円安に伴う住宅資材の高騰による価格転嫁を厳しくしており、収益面で大きな圧迫要因になる。</li> </ul>	<p>コンビニ（店長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上よりも人手不足によって同業者がつぶれてきている。定年などで今まで働いていた人の減少、新規で働く人の減少のため、ここ5年ほどで急激な人手不足になっている。同業以外でも、コンビニの店舗建築にかかわる業者でも人手不足のようで建設が遅れ、開店が遅れるという事態になってきている。景気が上がって平均時給が上がってきているとの意見も出ているようだが、少なくとも私たちの現場はそうではない。</li> </ul>
悪くなる		
企業動向関連 (北陸)	<p>良くなる やや良くなる</p> <p>繊維工業（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発商品の投入や輸出関連の数量増で売上増が期待される。一方、人件費を含め、コストアップも予想され、収支面の改善にはすぐにはつなげにくい。</li> </ul> <p>プラスチック製品製造業（企画担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新内閣による具体的な成長戦略の実施に期待すると同時に、各企業が新年度に向かって、又は新年度を迎えて、改革や改善施策を実施し効果が発現すると思われる。</li> </ul> <p>建設業（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末工期の工事が完成計上されることで3月末の利益が確保され、5月工期の工事も発注され始めているので、仕事の切れる4～5月も昨年よりは手持ち工事が多くならないかと期待している。</li> </ul> <p>輸送業（配車担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北陸新幹線の開業により物量の動きが活発になると思われる。</li> </ul> <p>輸送業（配車担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車、運転手不足は深刻だが、燃料価格の下落は良い傾向でしばらくは続くと思う。</li> </ul> <p>通信業（営業担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の自動車関連の会社が忙しになっている。特に運送、金型などが堅調である。やはり自動車が景気を支える構図は変わらないと思う。</li> </ul> <p>金融業（融資担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北陸新幹線効果による小売、観光の好影響は間違いのないところというコンセンサスが出来上がっている。</li> </ul> <p>不動産業（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2～3か月先は、個人客でも法人客でも物件の問い合わせがくるような話をいろいろと聞いている。</li> </ul> <p>司法書士</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅新築、増改築の案件が増えている。</li> </ul>	
変わらない	<p>繊維工業（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・為替の状況次第であり、海外経済も非常に厳しいが、やはり海外とのすみ分けの商品づくりというようなことで、期待をしている。</li> </ul>	

		金属製品製造業（経営者）	・ 2～3か月先分の注文の入り具合から、変わらないと判断した。
		一般機械器具製造業（経理担当）	・ 為替もおおむね安定しており、海外向けも安定的に受注できている。
		精密機械器具製造業（経営者）	・ 例年の年初ベースに対し全体的には厳しい市況だと思われ、更に原材料コストの高騰が確実なものとなりつつある中、景気の上向き要素はまだ気配を感じられない。
		建設業（総務担当）	・ 地域によって工事発注量が減少傾向にあり、受注価格競争が徐々に厳しくなると思われ、先行きは予断を許さない状況が予想される。
	やや悪くなる	食料品製造業（役員）	・ 為替の影響もあり輸入原料の高騰が進んでいる。また総平均法にて原価の上昇が顕在化し、収益に影響を及ぼしている。
		一般機械器具製造業（総務担当）	・ 昨年まで工作機械の受注は高水準で推移してきた。設備投資の継続はありえないので、下降していくと予想される。
		金融業（融資担当）	・ 北陸新幹線の開業効果は3か月程度で一巡すると思う。富山県は、石川県、特に金沢に観光客を取られて、期待していた効果が落ち込むのではないかとと思う。
		税理士（所長）	・ 国民の所得については、格差が広がる傾向が助長される税制が現在ある。給与が増額した場合に法人税額が控除されるのは、現在利益が堅調な大手の会社で、自社の給料を多く出すことによって恩恵を受ける。その分、中小下請企業への割当ては圧迫される可能性がある。格差がますます大きくなるということは、のびしろのある中堅の所得の伸びが期待できないということであり心配である。
	悪くなる	新聞販売店〔広告〕（従業員）	・ 消費税増税後、消費力が落ち、広告の出稿にも影響が出ているのは明白である。さらなる増税が控えている今、景気が良くなる将来性は見えないのではないかと。
雇用 関連  (北陸)	良くなる	-	-
	やや良くなる	求人情報誌製作会社（編集者）	・ 北陸新幹線の開業、アウトレットモールの出店などの求人が見込める。
		新聞社〔求人広告〕（役員）	・ 流通分野で、当地及び隣接県に新規出店があり、既に求人広告の問い合わせがきている。
		職業安定所（職員）	・ 北陸新幹線の開業効果が現れることから景気は少し良くなると思われる。
		職業安定所（職員）	・ 北陸新幹線開業に関連する求人が目立ち始めたほか、製造業においても求人意欲が高くなってきている。
		民間職業紹介機関（経営者）	・ 北陸新幹線の開業に向けて、周辺店舗や観光客対応の雇用求人が増えると思われる。
		人材派遣会社（役員）	・ 北陸新幹線関係の人材増で派遣利用につながることを期待したい。
		人材派遣会社（社員）	・ 即戦力になる経験者を紹介予定派遣で欲しいといった依頼が増加傾向にある。
		新聞社〔求人広告〕（担当者）	・ 新卒採用に対する意欲は変わらず高いであろうと思う。一般求人広告も大きく変わらない。北陸新幹線開業に向けた求人も見られるが、大きなものではない。
		職業安定所（職員）	・ 業績が良いところと悪いところの二極化が進んでいる。
	やや悪くなる	-	-
	悪くなる	-	-